



String Ensemble

たまほ弦楽アンサンブル演奏会

2009年11月23日(月・祝) 14時30分 開演

あやめホール (旧櫛形町)

入場無料

エルガー：弦楽のためのセレナーテ

アルビノーニ：オーボエ協奏曲ト短調

ヴィヴァルティ：2つのヴァイオリンのための協奏曲

J.S.バッハ：ピアノ協奏曲第1番 ニ短調より

レスピーギ：リュートのための古代舞曲とアリア

オーボエソロ

前嶋弓香

ヴァイオリンソロ

鈴木聡美&鈴木響香

ピアノソロ

落合直樹

曲目は都合により変更になることがあります

お問い合わせ

たまほ弦楽アンサンブル代表 本杉宇太郎 tama-gen@umin.ac.jp

ホームページ: <http://homepage3.nifty.com/tamagen/>

あやめホール: TEL 055-282-7286 南アルフス市小笠原 1060-1



Oboe **前嶋弓香**

国立音楽大学附属高等学校音楽科を経て、同大音楽学部演奏学科オーボエ専攻卒業。これまで、脇岡総一、杉浦直基、小林裕の各氏に師事。2008年には、日本モーツァルト青少年管弦楽団のメンバーとして山中湖国際音楽祭2008、川南町トロントロンドーム・モーツァルト祭及びオーストリア演奏旅行に参加。国立音楽大学のメンバーとして「熱狂の日」音楽祭2009に出演。本年5月には山梨県立ちコンサートでカリヴォダ作曲「サロンの小品」を好演。好きな作曲家はバッハ、モーツァルト、ラヴェルで、特に宗教曲が好きとのこと。音楽以外の趣味は読書と料理というおっとりとした性格だが、中学校のブラスバンド部時代には指導者に直接志願してオーボエパートに移らせてもらったという気丈な一面も。

Violin **鈴木聡美**

幼少時よりヴァイオリンを始め、現在までに鳥羽尋子、荻野野子の各氏に師事。山梨大学医学部交響楽団、同OB交響楽団のコンサートミストレスを歴任し、故・窪田良雄氏、窪田茂夫氏の指導を受ける。オーケストラやアンサンブルの奏者以外にもソロ奏者として同団やたま弦の演奏会でたびたび演奏している。2008年にはシェレンベルガー氏とオーボエとヴァイオリンのための協奏曲を共演し聴衆の大好評を得た。平日は麻酔科医、休日はヴァイオリン奏者のスーパーウーマン。

Violin **鈴木響香**

母・聡美の手ほどきで、幼少時よりヴァイオリンを始め、現在までに荻野野子氏に師事。たまほ弦楽アンサンブル創立時からメンバーとして演奏しており、現在は11歳。創立当初は幼かった彼女の演奏も最近目覚ましい進化を遂げた。昨年以来、たまほ弦楽アンサンブルのソリストとしてバッハのヴァイオリン協奏曲やヴィタリのシャコンヌを熟演し聴衆の大喝采を博す。

Piano **落合直樹**

幼少時よりピアノを始め、現在までに近藤幹雄、田中郁子の各氏に師事。たまほ弦楽アンサンブルにはチェリストとして参加している。最近の私的トピックスは「律動」。今回の演奏会でソリストを務めるにあたって、バッハの楽曲、あやめホールの素晴らしい楽器、それから大切なアンサンブルの仲間とともに、生命の鼓動と同期するような「律動」を創り出したいと語る。

たまほ弦楽アンサンブル Tamaho Strings Ensemble

山梨大学医学部交響楽団のOB・OGを中心に、2004年12月に発足した弦楽合奏団。現在では大学関係者以外のメンバーも多い。指揮者をおかずに、奏者が意見を出し合いながら練習を進める手作りのアンサンブルで、特定の指導者に頼るのではなく、参加したメンバー全員が積極的に音楽作りに関わることをモットーとしている。ある楽団にメンバーが属しているのではなく、このメンバーが集まったら「たま弦」になった。たま弦はそんなアンサンブルである。

これまでの活動歴：発足以来、甲府市立病院と県立中央病院で毎年ロビーコンサートを開催。2008年にはベルリンフィルハーモニーオーケストラの元首席オーボエ奏者シェレンベルガー氏と共演した。2009年やまなしふれあいコンサート出演。その他の施設から依頼演奏もあり、最近では年間6回以上の小さな演奏会を行っている。

Vn **岡崎創司**

加藤宏規

加茂純子

小宮山裕子

鈴木響香

鈴木聡美

鈴木雄一郎

田代佐穂

殿垣内幸

長澤澄

服部雅代

Va **村岡優**

本杉愛

本杉宇太郎

渡辺由香

Vc **落合直樹**

斉藤慶子

進藤浩子

竹澤あゆみ

Cb **前嶋修**

あやめホール(櫛形図書館併設)：南アルプス市小笠原1060-1 南アルプスICから車で約5分

